

# 第94期 年次株主通信

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年度は新型コロナウイルスに加え、資源・原料価格高騰、自然災害、人手不足、地政学的危機が相次ぐ激動の一年間でありました。これらは不可逆的变化であることを前提に、ガバナンス体制を強化し、事業別管理体制を整え、環境変化に耐えられる、足腰の強い会社へ生まれ変わります。また、既存事業を強化すると共に新規事業・新規領域への挑戦も行います。

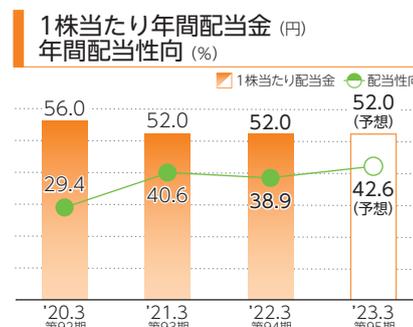
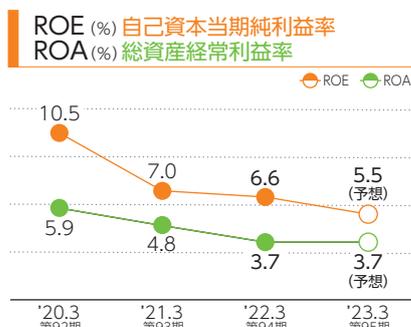
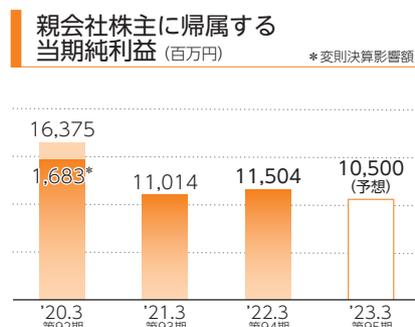
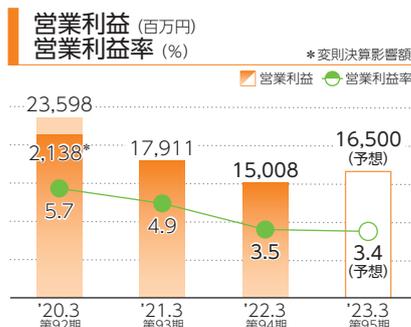
不二製油グループは創業以来植物性素材により社会課題を解決してまいりました。これからもおいしさと健康を追求し、植物性素材で食の選択肢を増やし、あらゆるステークホルダーとサステナブルな食の未来を共創してまいります。

株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長 酒井 幹夫

## 全体概況



(注) 第92期は、在外連結子会社19社の決算期変更をしたことに伴い、当該連結子会社は2019年1月1日から2020年3月31日までの15ヵ月を連結した変則決算となっております。

当連結会計年度は、景況感の改善が緩やかに進む一方で、新型コロナウイルスの変異株の出現による行動制限に加え、サプライチェーンの混乱、原材料価格の高騰、インフレの進行や金利上昇など、世界経済の先行きが不透明な状況が続きました。当社の主要原料であるパームや大豆につきましては、経済活動再開や米国クリーンエネルギー政策の影響に伴う需要の拡大期待に加え、生産地での労働者不足やサプライチェーンの混乱などの影響により、原材料価格が高値水準で推移しました。

当社におきましては、各エリアにおいて原材料価格の上昇に応じた適正価格での販売や、拡販施策の実施、コスト削減により、収益の向上に取り組みました。日本や東南アジア、中国では、需要の変化をとらえた製品展開と提案を進めました。米州では、労働人員不足やサプライチェーンの混乱の影響はありましたが、生産の安定策の推進や積極的な拡販を進めました。成長投資

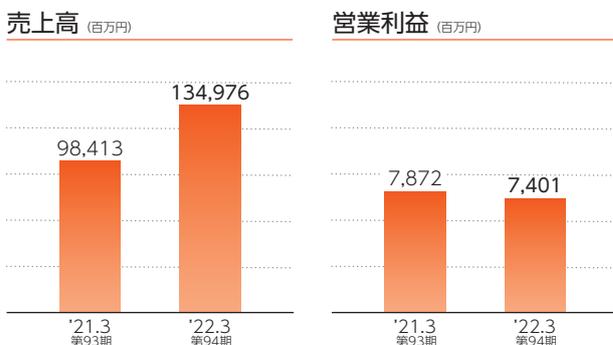
につきましては、2021年夏に米国の植物性油脂事業の新工場稼働や、Blommer Chocolate Companyでの生産性の改善、欧州の大豆加工素材事業の新工場への投資、また、北米での植物性油脂の取り扱い拡大を目指し伊藤忠商事株式会社と合併会社の設立合意を行うなど、積極的な投資を継続して行いました。

当連結会計年度は、前連結会計年度までの中期経営計画「Towards a Further Leap 2020」(2017-2020)で未達となった施策の実施に加え、次期中期経営計画に向けた経営基盤の強化に取り組む重要な年度であるとの考えのもと、収益力の向上と執行能力を高める組織作りを行いました。また、サステナビリティの取り組みの深化等、グループ一丸となって短中長期的な企業価値向上に取り組まれました。

以上により、当連結会計年度の経営成績と翌連結会計年度の業績予想値は、上記のとおりでございます。

### 植物性油脂事業

連結売上高構成比 **31.0%**

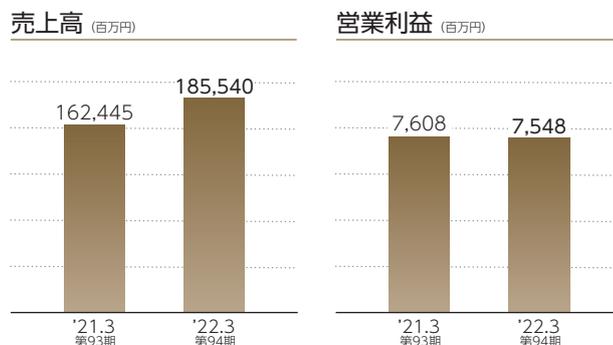


売上高は、主原料であるパームの価格上昇に伴う販売価格の上昇に加え、需要の回復による販売数量の伸長により、大幅な増収となりました。営業利益は、東南アジアや欧州におけるチョコレート用油脂などの販売数量が伸長しましたが、原材料価格の高騰による採算性の低下に加え、北米における新工場の稼働開始に伴う減価償却費等の費用増加などにより減益となりました。

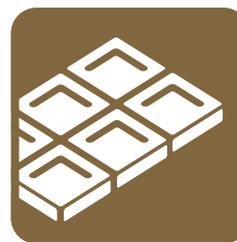


### 業務用チョコレート事業

連結売上高構成比 **42.9%**

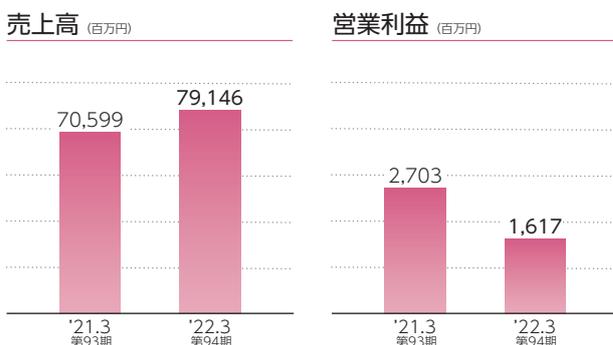


売上高は、原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇に加え、経済活動再開や積極的な販売促進に伴う販売数量の増加により、大幅な増収となりました。営業利益は、日本やブラジルにおいて販売数量の増加による増益要因はあったものの、前連結会計年度に計上したBlommer Chocolate Companyでの先物評価益の剥落を主因に、減益となりました。



### 乳化・発酵素材事業

連結売上高構成比 **18.2%**



売上高は、原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇に加え、販売数量の回復により増収となりました。営業利益は、日本での販売数量の回復を主因とした増益要因はあったものの、東南アジアや中国での原材料価格の上昇による採算性の低下により、減益となりました。



### 大豆加工素材事業

連結売上高構成比 **7.9%**



売上高は、原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇に加え、粒状大豆たん白の販売伸長などにより、増収となりました。営業利益は、原材料価格の上昇に伴う採算性の低下に加え、千葉工場や欧州における新工場建設等に伴う費用の増加により、減益となりました。



(注) 第94期より報告セグメントの変更を行っており、第93期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。

皆様に私達の製品をお求めいただきやすくする取り組みを推進中!!

この度、日本最大級の製菓製パン材料のECサイト「cotta」との資本業務提携により、当社製品をご家庭でもお求めいただきやすくなりました。

従来より当社グループ通販製品をお求めいただいておりますが、ECサイト「SOYA FARM CLUB」と併せて、ぜひご活用ください。

SOYA FARM CLUB



<https://soyafarm.com/>

cotta



<https://www.cotta.jp/>

幅広い商品とレシピやコラムなど、作りたくなるコンテンツを豊富に取り揃え、また、有名パティシエやお菓子研究家、インスタグラマーなどを起用して、幅広い層に必要とされる独自の情報を発信しています。

会員数	約170万人
月間アクセス数	約3,500万PV
SNS総フォロワー数	約100万人
取扱商品数	約3万点

● 会社概要 (2022年3月31日現在)

設立	1950年(昭和25年)10月
資本金	13,208百万円
全グループ従業員数	5,623名
不二製油グループ本社従業員数	137名

● 役員 (2022年6月21日現在)

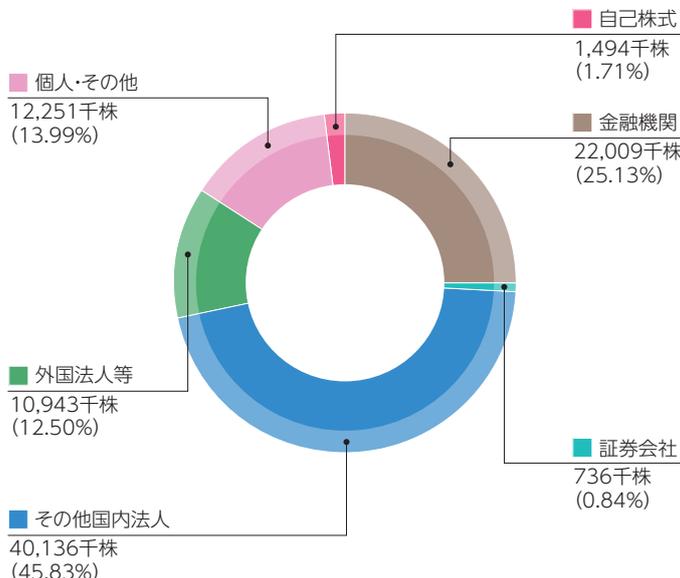
代表取締役社長	酒井 幹夫
取締役上席執行役員	松本 智樹
取締役上席執行役員	門田 隆司
取締役上席執行役員	田中 寛之
社外取締役	上野 祐子
社外取締役	西 秀訓
社外取締役	梅原 俊志
社外取締役	宮本 秀一
社外取締役	辻 智子
取締役常勤監査等委員	澁谷 信
社外取締役監査等委員	魚住 隆太
社外取締役監査等委員	池田 裕彦

● 株式に関するご案内

下記当社ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.fujioilholdings.com/ir/stock/>

● 所有者別株式分布状況 (2022年3月31日現在)



株主優待

■ 対象となる株主様

毎年3月31日現在の当社株式100株以上ご所有の株主様

■ 優待品発送時期

ご所有株式数に応じた優待品を毎年11月上旬頃にお届けいたします。

■ お問い合わせ先

当社株主優待お問い合わせ窓口

フリーダイヤル 0120-651-563

受付時間 10:00~17:00(土曜・日曜・祝祭日を除く)  
年未年始休業日:12月29日~1月4日